

◆◆◆緊急地震速報の一般への提供開始に向けて

緊急地震速報の一般への提供開始日の10月1日(月)を間近に控え、緊急地震速報の配信事業を行うとともに、緊急地震速報利用者協議会の事務局を担当している当センターには、このところ、一般の方々や企業から緊急地震速報の入手などに関するお問い合わせが数多く寄せられています。緊急地震速報は、これまで先行的な利活用のために一部の鉄道会社、製造業や病院等

で使用されてきましたが、10月1日からは広く国民が入手できる情報となります。

緊急地震速報は、当センターや配信事業者(当センターから緊急地震速報の配信を受けて配信を行う事業者)から入手できるほか、10月1日からは次の方法でも入手できます。

※テレビやラジオによる放送

NHKのテレビ、ラジオにて緊急地震速報が放送されます。(NHK発表)

※防災行政無線による放送

一部の自治体では、総務省消防庁による全国瞬時警報システム(J-ALERT)を用いた防災行政無線による放送が行われる予定です。

※携帯電話による受信

携帯電話各社により、携帯電話への緊急地震速報の配信が計画されています。
詳細は携帯電話各社へお問い合わせください。

※施設の館内放送等

緊急地震速報の館内放送に対応する施設では、館内で情報を得られます。

気象庁や緊急地震速報利用者協議会などでは、10月1日(月)からの一般への提供に向け、講演会などのイベント開催やポスター等の作成など、緊急地震速報の周知、広報に取り組んでいます。

その取り組みのひとつとして、7月31日(火)、静岡県と静岡地方気象台主催による「地震防災講演会」が開催されました。当日は、緊急地震速報のしくみや利活用について講演され、また緊急地震速報利用者協議会による「緊急地震速報関連機器等の展示会」も同時開催され、緊急地震速報の受信装置・警報装置などの展示や活用方法などの説明がありました。

また、気象庁は全国の小中学生から緊急地震速報の心得に関する標語を募集し、その最優秀作品をポスターに掲載し、9月から全国公共施設等に掲示する予定です。

《緊急地震速報の動向等についての参考ホームページ》

気象庁：<http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/EEW/kaisetsu/index.html>

(財)気象業務支援センター：<http://www.jmbnc.or.jp/hp/online/j-online0.html>

緊急地震速報利用者協議会：<http://www.eewrk.org/>